

# 2021年3月期 第2四半期 決算概要

2020年11月11日



PUNCH INDUSTRY

パンチ工業株式会社

(証券コード:6165 東証第一部)

 PUNCH INDUSTRY CO., LTD.

2021年3月期 第2四半期 決算概要

## 2021年3月期 第2四半期 決算ハイライト

コロナ禍での大幅減収を固定費削減等でリカバリーするも減損計上

売上	連結	連結売上高は、前年同期比85.7%、25億円減の154億円。
	日本	前年同期比78.0%の58億円。1Qから2Qにかけて、さらに厳しい状況に。全業種売上が振るわない中、特に自動車関連の低迷が影響大。
	中国	前年同期比94.5%の80億円。但し2Q会計期間では102%と復調。電子部品・半導体関連は好調だが、自動車関連の低迷が継続。
	東南アジア	前年同期比89.4%の6億円。ベトナム、インドネシアは横ばいだが、これを除くエリアが低調。
	欧米他	前年同期比69.3%の8億円。欧米ともに低調。特に欧州向け輸出が振るわず。
利益	営業利益は、前年同期比390.5%の313百万円 経常利益は、前年同期比13223.9%の372百万円 四半期純損失は544百万円（前年同期は四半期純損失121百万円）	
ネット資金	運転資金削減等により、期首から804百万円増加。	

 PUNCH INDUSTRY CO., LTD. All Rights Reserved. Copyright ©2011-2012 PUNCH INDUSTRY CO., LTD.

1

### ■2021年3月期 第2四半期の決算ハイライト

#### ■COVID-19拡大の影響もあり、全ての地域で前年同期よりも減収

■固定費削減等で営業利益及び経常利益は前年同期実績を上回ったものの、日本事業での受注低迷が継続していることから、国内生産設備等の固定資産を対象に将来にわたる回収可能性等を見直した結果、減損損失6億89百万円を計上

## 損益計算書サマリー(2Q累計比較)

(単位:百万円)

	2020年3月期		2021年3月期		前年同期差	前年同期比
売上高	17,991		15,412		▲ 2,579	85.7%
営業利益	0.4%	80	2.0%	313	233	390.5%
経常利益	0.0%	2	2.4%	372	370	13223.9%
親会社株主に帰属する 四半期純利益	-	▲ 121	-	▲ 544	▲ 423	-

 PUNCH INDUSTRY CO., LTD. All Rights Reserved. Copyright ©2011-2012 PUNCH INDUSTRY CO., LTD.

2

### ■決算数値の概要

■売上高は154億12百万円で、前年同期比85.7%、25億79百万円の減収

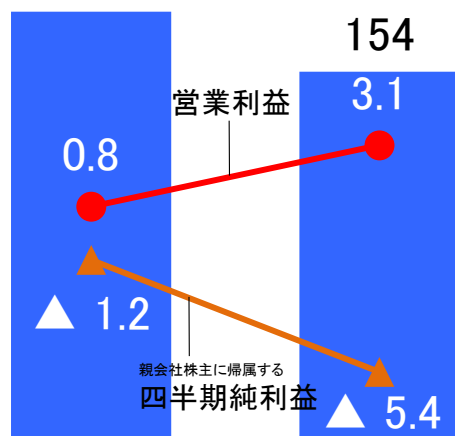
■営業利益は3億13百万円、経常利益は3億72百万円  
親会社株主に帰属する四半期純損失は5億44百万円

## 売上高と利益(2Q累計比較)

(単位:億円)

売上高

179



【前年同期比較】

売上高	25 億	79 百万円	減収
営業利益	2 億	33 百万円	増益
純利益	4 億	23 百万円	減益

※親会社株主に帰属する四半期純利益

2020年3月期

2021年3月期

PUNCH INDUSTRY CO., LTD. All Rights Reserved. Copyright ©2011-2012 PUNCH INDUSTRY CO., LTD.

3

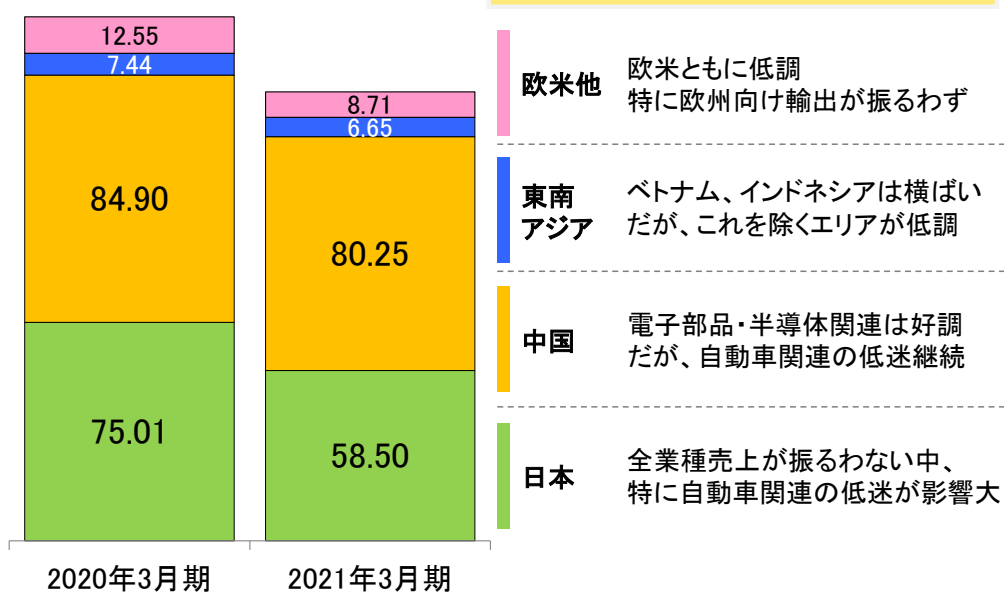
### ■2020年3月期と2021年3月期の売上・利益比較(2Q)

■COVID-19拡大の影響により減収となるなか、営業利益は増益となったものの、減損損失計上により四半期純利益は赤字幅が拡大

※四半期ベースの推移は、資料末尾の「参考資料」へ掲載

## 地域別売上高(2Q累計比較)

(単位:億円)



PUNCH INDUSTRY CO., LTD. All Rights Reserved. Copyright ©2011-2012 PUNCH INDUSTRY CO., LTD.

4

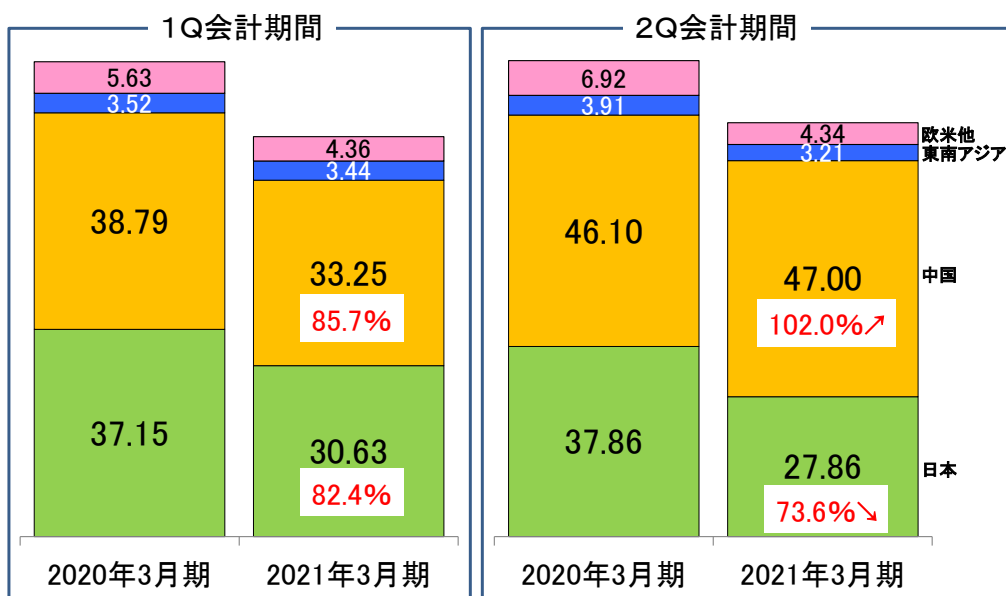
### ■地域別の売上高

### ■全ての地域で売上高が減少

※四半期ベースの推移は、資料末尾の「参考資料」へ掲載

## 地域別売上高(会計期間比較)

(単位:億円、%は前年同期比)



PUNCH INDUSTRY CO., LTD. All Rights Reserved. Copyright ©2011-2012 PUNCH INDUSTRY CO., LTD.

5

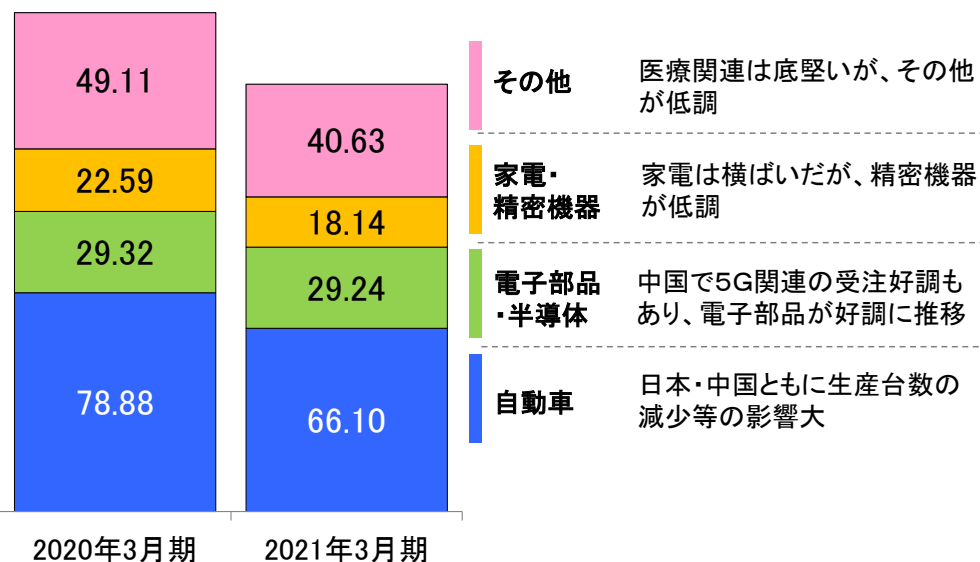
■日本が減収幅を拡大、第2四半期累計期間で16億円以上もの減収となり、全体の売上高を押し下げた

■中国も累計期間で4億円強の減収も、足元では復調気配があり、第2四半期会計期間は前年同期実績よりも約1億円の増収

## 業種別売上高(2Q累計比較)

(単位:億円)

自動車関連の不調が全業種に波及



PUNCH INDUSTRY CO., LTD. All Rights Reserved. Copyright ©2011-2012 PUNCH INDUSTRY CO., LTD.

6

### ■業種別の売上高

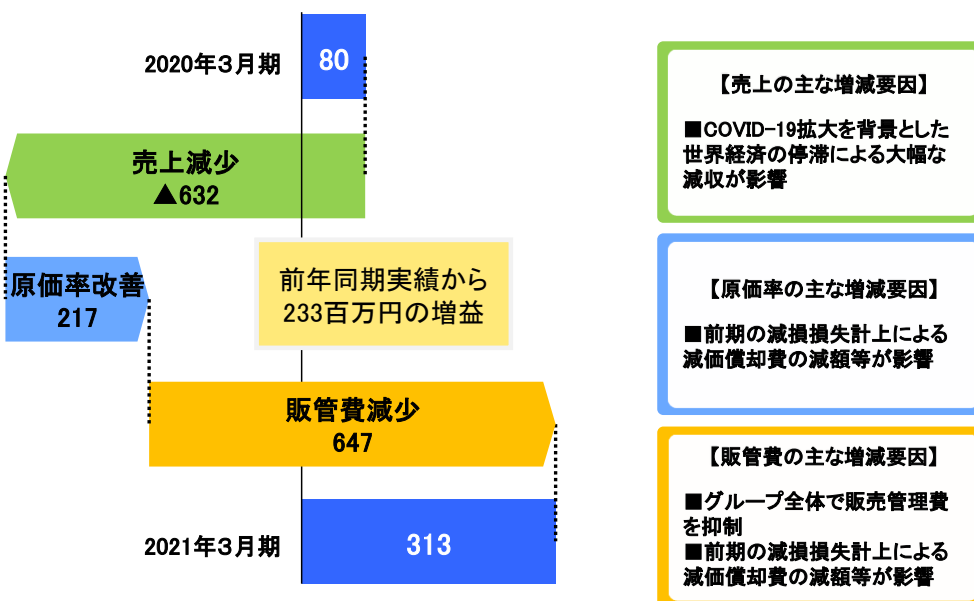
■ COVID-19の影響が長期間に及んでおり、当社グループにおいて売上構成比の高い自動車関連の低迷が継続したこともあり、その影響が波及して全ての業種で前年実績を下回った

■ 中国においては、電子部品・半導体関連は好調に推移

※四半期ベースの推移は、資料末尾の「参考資料」へ掲載

## 営業利益増減(2Q累計比較)

(単位:百万円)



PUNCH INDUSTRY CO., LTD. All Rights Reserved. Copyright ©2011-2012 PUNCH INDUSTRY CO., LTD.

7

### ■ 営業利益の増減分析

■ 前年同期実績の営業利益80百万円から  
売上減少の影響により、6億32百万円の利益減少

一方で、前期の減損損失計上による減価償却費の減額等が要因となっている原価率改善から2億17百万円、またグループ全体で販管費を抑制したことから6億47百万円の利益増加

■ 結果、2021年3月期 第2四半期の実績は、営業利益3億13百万円  
前年同期からは、2億33百万円の増益



## 貸借対照表サマリー

(単位:百万円)

	2020年3月期末	2021年3月期 第2四半期末	比較増減
総資産	25,576	23,488	▲2,087
総負債	13,829	12,699	▲1,129
うち有利子負債	6,455	6,057	▲398
純資産	11,747	10,788	▲958
ネット資金	▲3,065	▲2,260	804
自己資本比率	45.8%	45.8%	0.0pt

	2020年3月期 第2四半期	2021年3月期 第2四半期	比較増減
設備投資額(無形固定資産含む)	1,216	213	▲1,002
減価償却費(無形固定資産含む)	882	566	▲316

 PUNCH INDUSTRY CO., LTD. All Rights Reserved. Copyright ©2011-2012 PUNCH INDUSTRY CO., LTD.

8

### ■貸借対照表サマリー

■総資産は、主として減損損失計上に伴う有形固定資産の減少及び売上債権の減少等により、前期末と比較して20億87百万円の減少

■総負債は、長期借入金及び仕入債務の減少等により、前期末と比較して11億29百万円の減少

■純資産は、親会社株主に帰属する四半期純損失の計上に伴う利益剰余金の減少等により、前期末と比較して9億58百万円の減少

■上記の結果から自己資本比率は前期末から横ばいの、45.8%

■ネット資金は、業績が悪化する中であって、売掛債権の回収等、運転資金の削減に取組んだ結果、8億4百万円改善

■設備投資額は、投資抑制等もあり前年同期を10億2百万円下回る2億13百万円

# 2021年3月期 通期業績予想

 PUNCH INDUSTRY CO., LTD.

## ■2021年3月期の通期業績予想

## 国内拠点の減損について



### ■兵庫工場、北上工場、宮古工場

#### 固定資産の減損内訳

兵庫工場	204百万円
北上工場	6百万円
宮古工場	6百万円
国内工場 計	217百万円



### ■研究開発部門

#### 固定資産の減損内訳

研究開発関連	471百万円
--------	--------

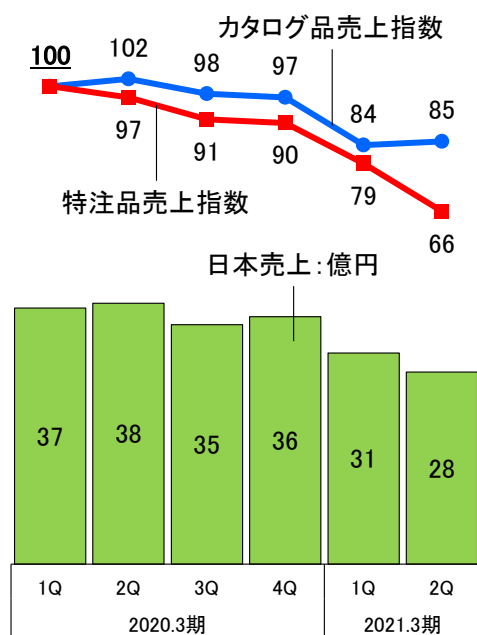
### ■国内拠点における減損損失の背景

■従来、COVID-19拡大による業績への影響は、2021年3月期第2四半期末までに徐々に収束、第3四半期に売上等がCOVID-19拡大前の水準まで回復すると想定

■COVID-19の影響が長期間に及んでおり、想定以上に受注低迷が継続していることから、西日本の生産拠点である兵庫工場(兵庫県加西市)等の生産設備の固定資産を対象に将来にわたる回収可能性等を見直した

■結果、前期に減損を計上した北上工場及び宮古工場における追加減損と合わせ、第2四半期累計期間における減損損失は6億89百万円

## 日本事業の概況



■中国は足元堅調に推移しているものの、日本の受注が不調

■前期20.3期1Q売上を指数100としてグラフ化  
⇒カタログ品よりも特注品の落ち込みが顕著

■日本事業への影響  
⇒外注先として当社を利用されていたお客様が工場稼働維持のために内製回帰し、減収  
⇒特注品売上の減少で単体収益が減益（高精度を要求される特注品は高粗利）

■当社内での取組み  
⇒作業・生産効率の改善から、「原価低減」「失敗コスト撲滅」のためのプロジェクトを推進中

PUNCH INDUSTRY CO., LTD. All Rights Reserved. Copyright ©2011-2012 PUNCH INDUSTRY CO., LTD.

11

### ■日本事業の概況

■当社グループにおいて売上構成比の高い自動車関連の低迷が継続したこともあり、その影響が波及して全ての業種で前年実績を下回る結果となり、特に国内事業において、その影響が顕著

■日本事業での前期2020年3月期 第1四半期のカタログ品及び特注品の売上を指数100として、その推移をグラフ化

#### ■カタログ品よりも特注品の落ち込みが顕著

①外注先として当社を利用されていたお客様が工場稼働維持のため、内製回帰し、減収となったこと

②高精度を要求される特注品は高粗利であることが多いことから、特注品売上の減少が単体収益の減少に拍車をかけたこと

主として、この2点から減損損失計上に至った

■当社内では、作業効率及び生産効率の改善から、「原価低減」や「失敗コスト撲滅」のためのプロジェクトを推進中

## 2021年3月期 通期業績予想及び期末配当予想を修正

(単位:百万円)

	2020年3月期 (実績)	2021年3月期 通期(連結)			
		前回予想 (2020/5/22)	修正予想	前期差 (前期比)	前回予想差 (前回予想比)
売上高	35,348	33,100	31,400	▲3,948 (88.8%)	▲1,700 (94.9%)
営業利益	2.4% 835	3.6% 1,200	2.7% 860	25 (103.0%)	▲340 (71.7%)
経常利益	2.0% 712	3.3% 1,100	2.7% 850	138 (119.4%)	▲250 (77.3%)
親会社株主に帰属する 当期純利益	- ▲3,485	1.9% 620	- ▲380	3,105 (-)	▲1,000 (-)
自己資本利益率 (ROE)	-	5.0%	-	-	-

<b>2021年3月期 配当予想</b>	0円 = 中間 0円 + 期末 0円(予定)
--------------------------	------------------------

 PUNCH INDUSTRY CO., LTD. All Rights Reserved. Copyright ©2011-2012 PUNCH INDUSTRY CO., LTD.

12

### ■2021年3月期通期連結業績予想及び1株当たり期末配当予想を修正

■COVID-19の拡大には、当社グループの業績においても甚大な影響を受けており、現時点で収束の目途が立たないことから、財務体質の改善を図ることが優先であると判断

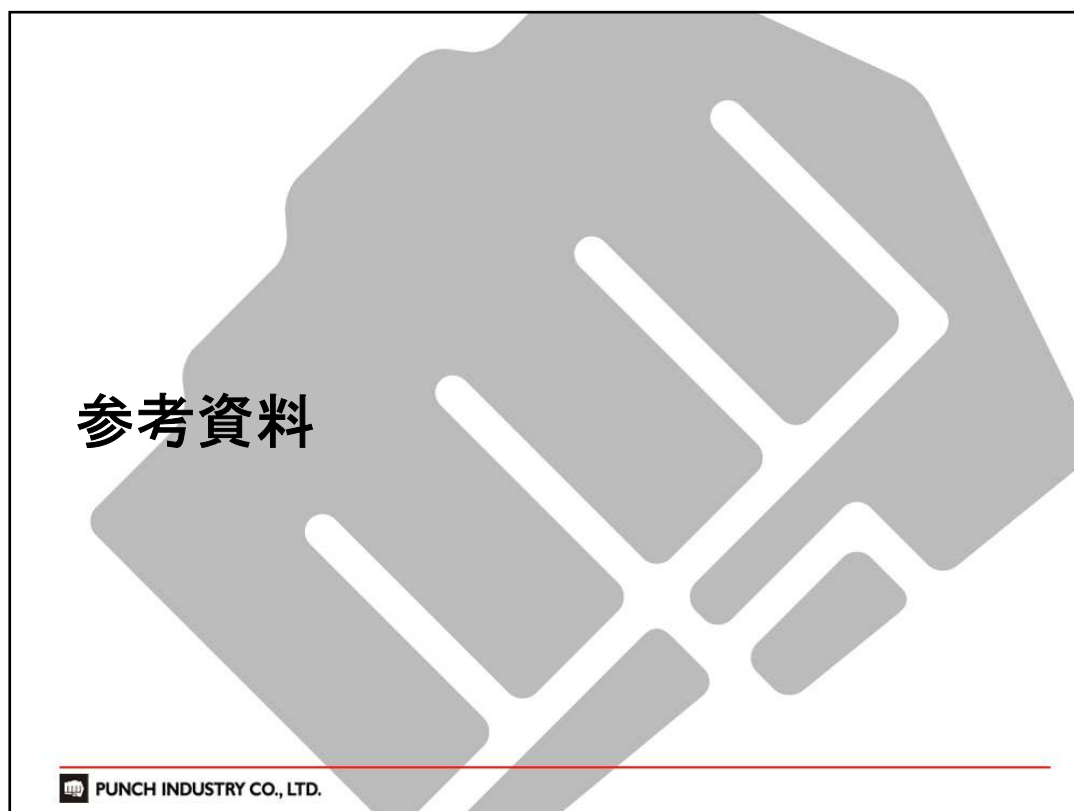
### ■誠に遺憾ながら期末配当を無配を予定

株主の皆様には深くお詫び申し上げ、また可能な限り早期に業績回復を図り、それによる配当を再開すべく尽力

■当社グループは、3期連続での減損損失発生を招いた今般の業績悪化を重く受け止め、外部環境の変化に負けない強靱な経営体質を構築すべく、抜本的な原価低減や営業戦略の再構築に取り組む中

■短期的な固定費削減等による縮小均衡ではなく、全社員一丸となって持続的に利益を出し続けられる仕組みをつくり、中長期的な企業価値の向上を目指す

今後の取組みの詳細は、来期の予算がまとまった段階で、改めてお知らせ予定



◇各資料につきましては、当社Webサイトよりご覧ください。

◆決算短信

<http://www.punch.co.jp/ir/library/tanshin.html>

◆決算説明資料

<http://www.punch.co.jp/ir/library/setsumei.html>

◆IRニュース一覧

<http://www.punch.co.jp/ir/2020/>

# 会社概要

会社名	パンチ工業株式会社
本社所在地	東京都品川区南大井6丁目22番7号
設立	1975年3月
資本金	28億9,773万円
従業員数	4,020名(グループ連結、2020年3月末現在)
生産拠点	北上工場(岩手県北上市) 宮古工場(岩手県宮古市) 兵庫工場(兵庫県加西市)
グループ会社	株式会社ピンテック(山形市) 盤起工業(大連)有限公司(中国) 盤起工業(瓦房店)有限公司(中国) 盤起工業(無錫)有限公司(中国) 盤起工業(東莞)有限公司(中国) 盤起弹簧(大連)有限公司(中国) PUNCH INDUSTRY INDIA PVT. LTD.(インド) PUNCH INDUSTRY MALAYSIA SDN. BHD.(マレーシア・ペナン) PUNCH INDUSTRY SINGAPORE PTE. LTD.(シンガポール) PUNCH INDUSTRY VIETNAM CO. LTD.(ベトナム) PUNCH INDUSTRY MANUFACTURING VIETNAM CO. LTD.(ベトナム) PT. PUNCH INDUSTRY INDONESIA(インドネシア) PUNCH INDUSTRY USA INC.(米国)

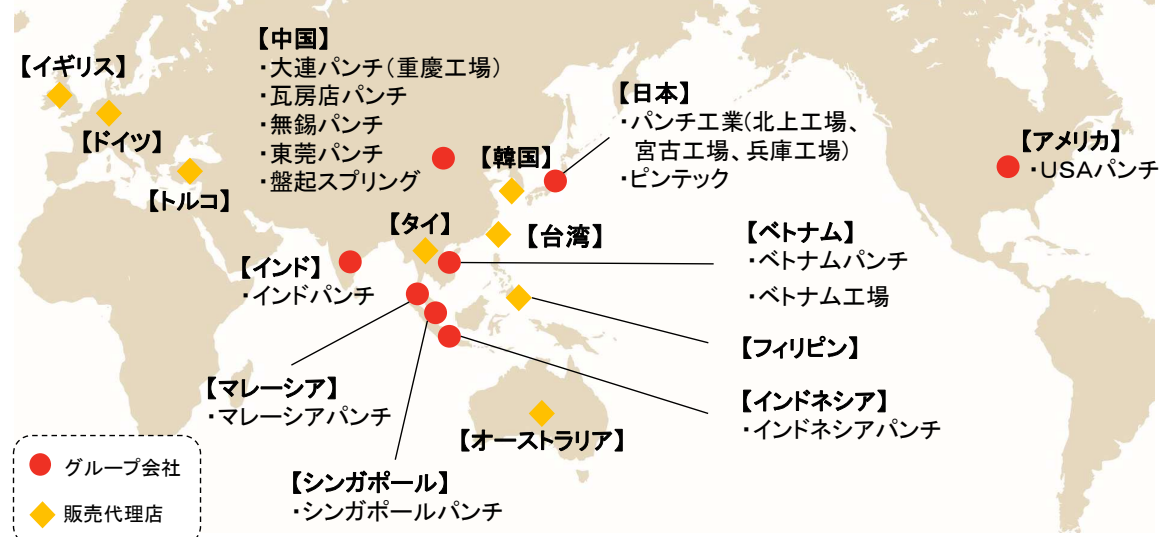
# パンチグループのネットワーク

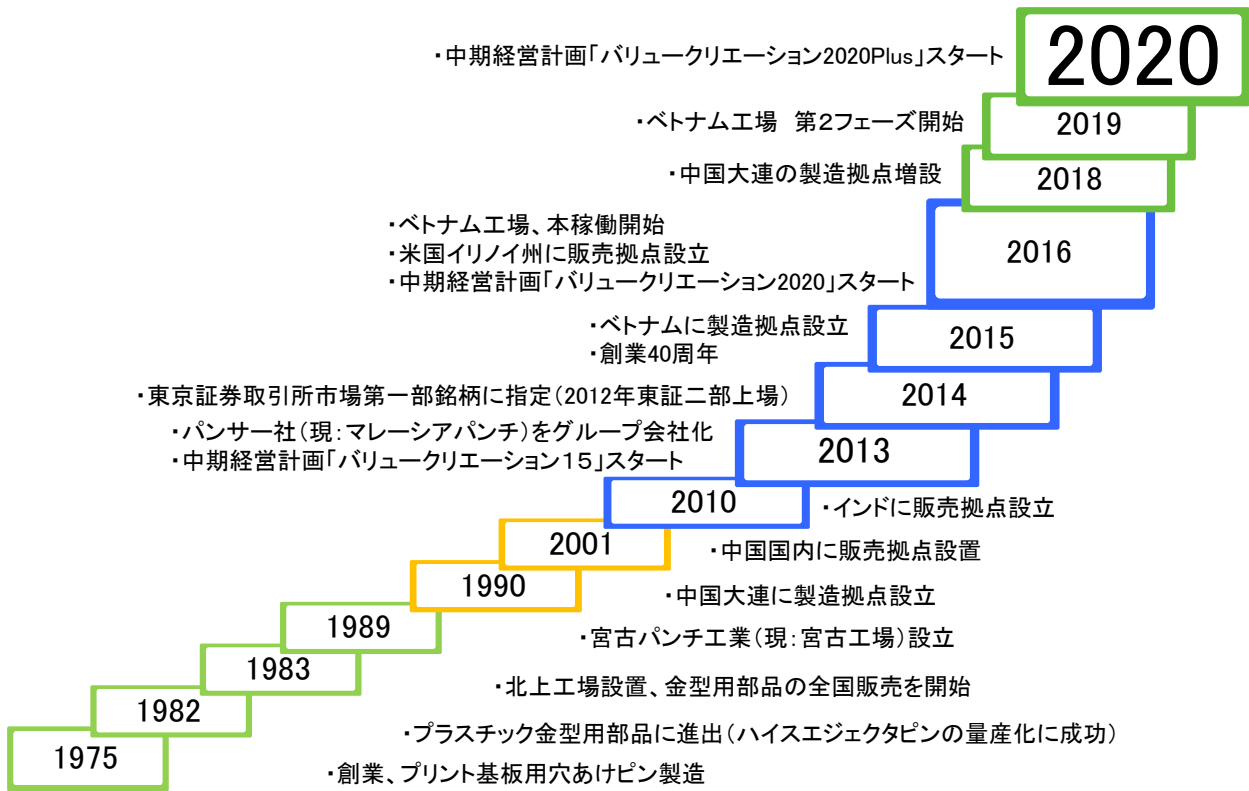
生産拠点数

日本	海外
4	8
カ所	カ所

販売拠点数

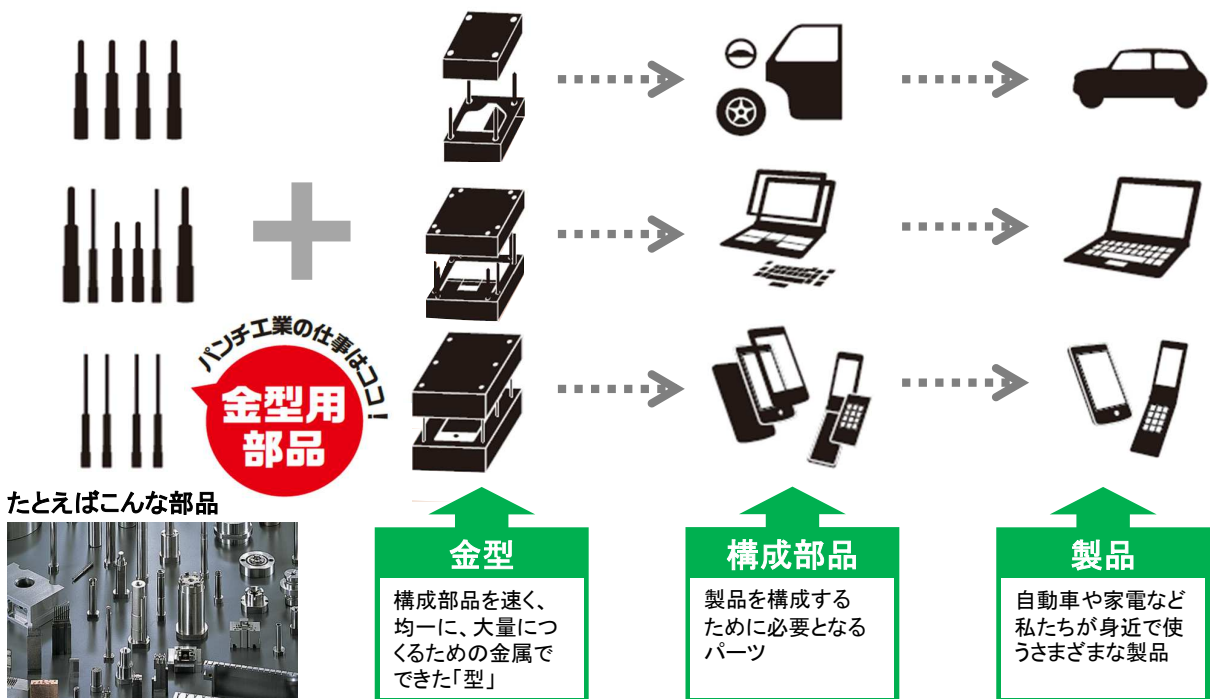
日本	海外
11	40
カ所	カ所





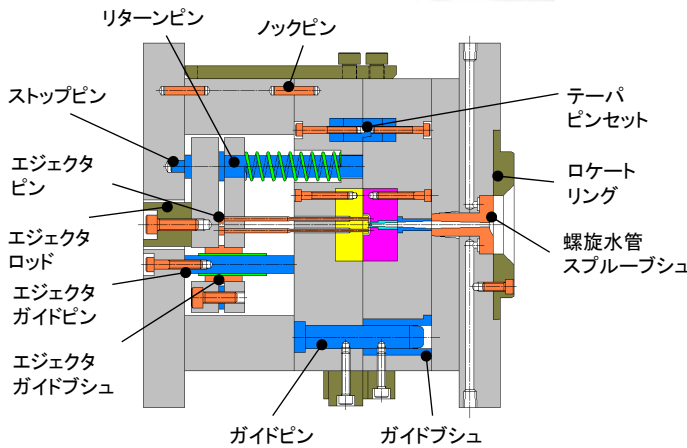
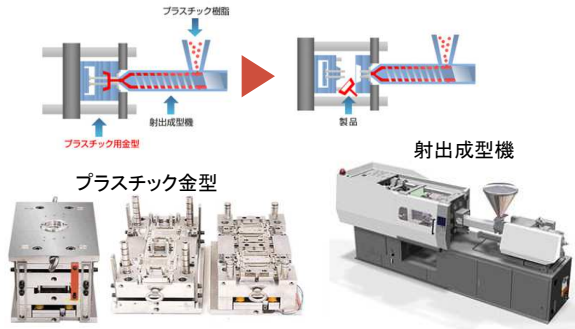
## 事業内容

金型を構成するために、なくてはならない多種多様な精密部品の製造・販売





# プラスチック金型と金型用部品



## ●プラスチック金型用部品について

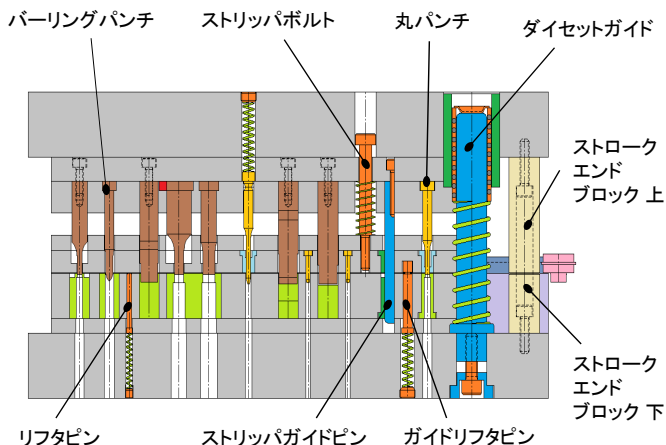
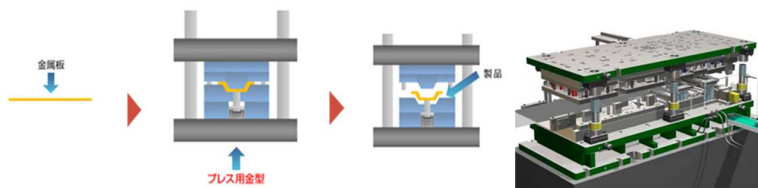
プラスチック金型とは、携帯電話やデジタルカメラの外装など、多くのプラスチック製品の製造に用いられる金型であり、加熱溶融したプラスチック樹脂を、射出成型機に実装された金型に注入し、冷却、固化することにより製品が作られています。

当社グループでは、広範なプラスチック製品の射出成型用金型に組み込まれるエジェクタピン、スプルーブシュ等のプラスチック金型用部品の製造・販売を行っております。

**エジェクタピン**・・・ 成型品を金型から離し、突き出すための部品

**スプルーブシュ**・・・ 射出成型機の射出ノズルから溶融したプラスチックを金型へ流し込むための部品

# プレス金型と金型用部品



## ●プレス金型用部品について

プレス金型は、プレス機(上下運動する機械)に金型を装着し、上下に分かれた金型の中に材料(金属の鋼板)を入れ、プレス機を稼働することにより、金型で型どられた製品が出来上がります。

当社グループでは、自動車、家電、精密機器などを大量生産するために必要な、プレス加工で使用される金属の鋼板を打ち抜く際に使用するパンチ・ダイ部品、金型の上下の動きを保持するガイド部品等のプレス金型用部品の製造・販売を行っております。

**パンチ**…………… パンチは材料に推しつけて使われる工具で、通常はダイと対で使われ、材料に穴をあけたり、形状を転写する部品

**ダイセットガイド**… 上型と下型の関係を正しく保つために使用する部品

# パンチグループの強み


お客様に高い満足度を提供




**カタログ品**

汎用性の高い標準製品を豊富にラインナップ

タイムリーで的確なソリューション



**特注品**

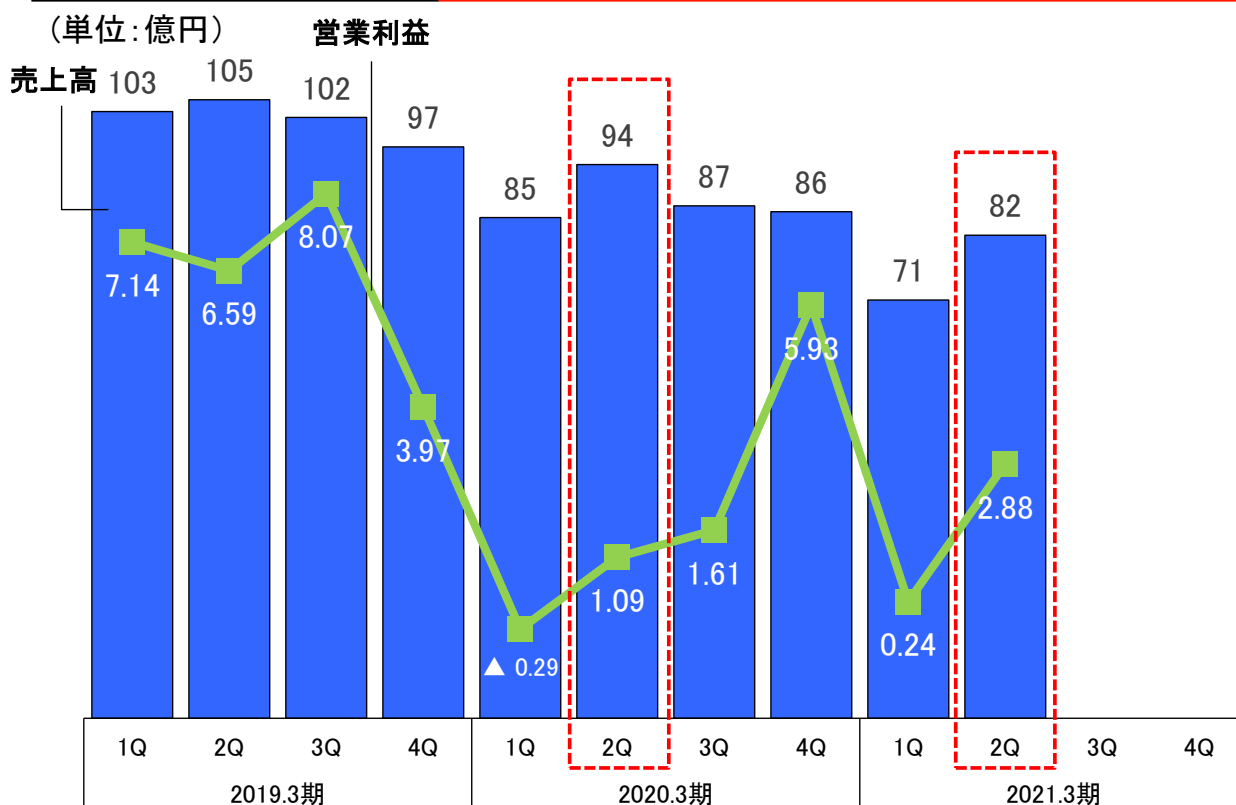
カスタムニーズにも柔軟に対応

**一気通貫の生産体制**  
2,000台以上の設備で幅広い対応力

**お客様密着型の営業体制**  
きめ細かな対応・提案力

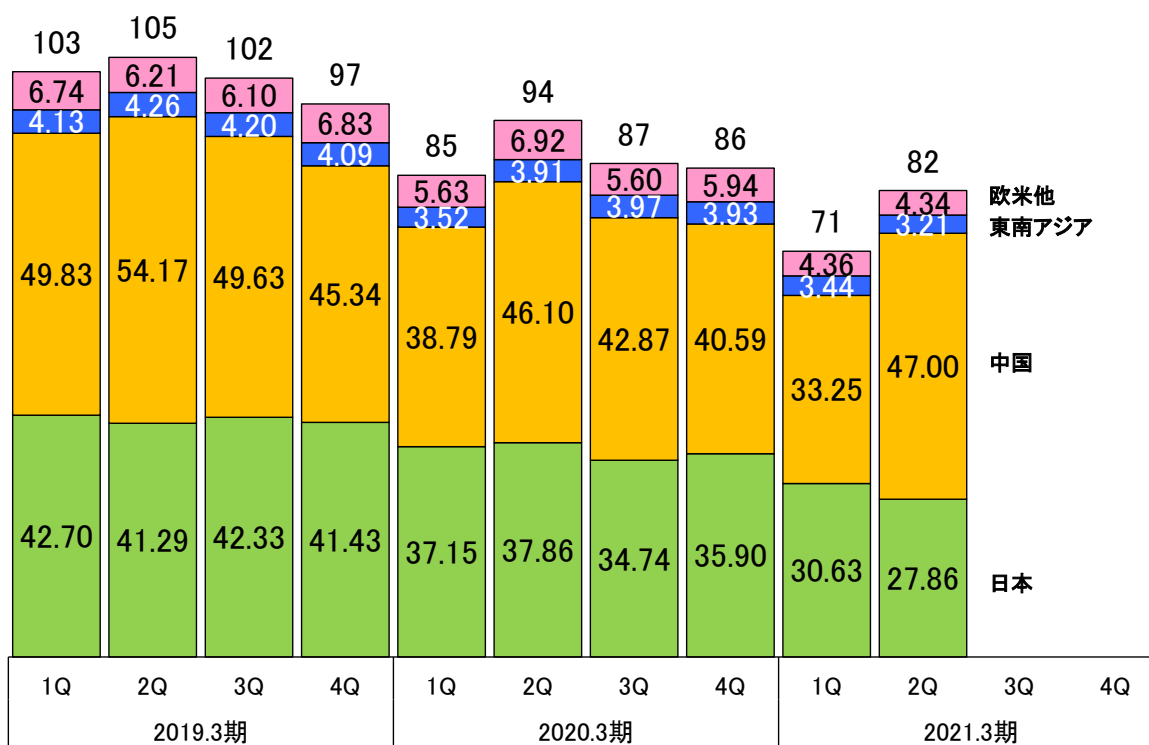
**高い技術力**  
創業以来培ったノウハウとたゆまぬ研究開発

## 売上高と営業利益の推移



## 地域別売上高

(単位:億円)



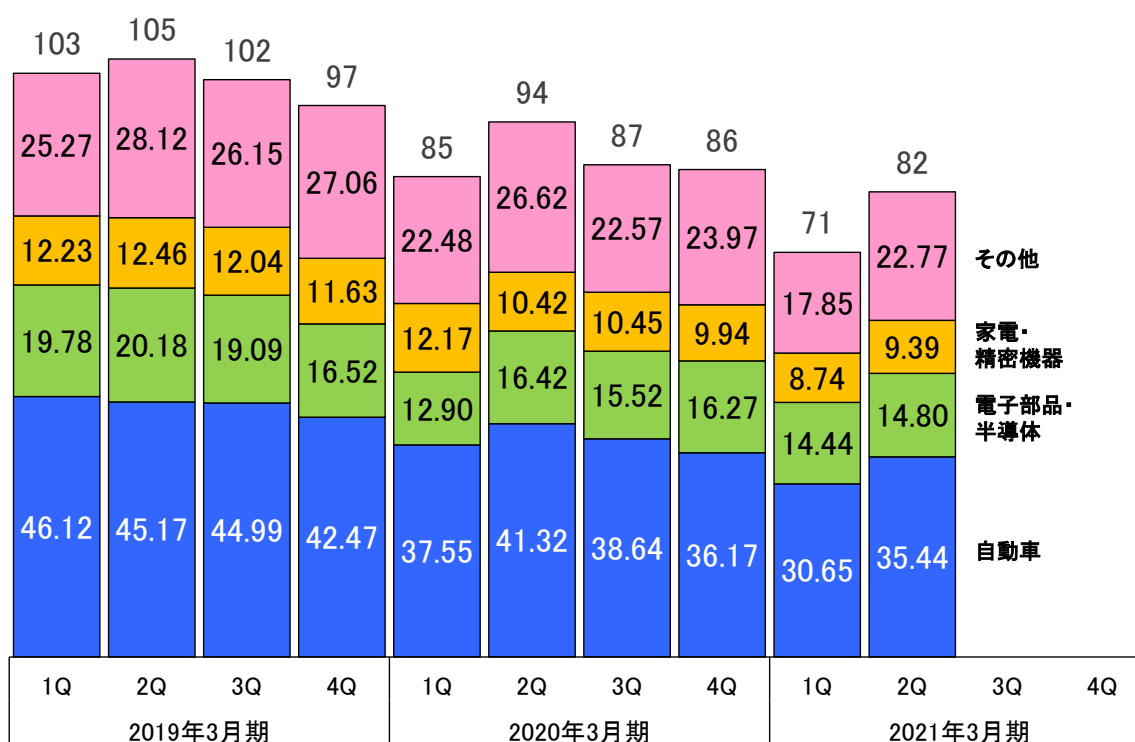
PUNCH INDUSTRY CO., LTD.

All Rights Reserved. Copyright ©2011-2012 PUNCH INDUSTRY CO.,LTD.

22

## 業種別売上高

(単位:億円)



PUNCH INDUSTRY CO., LTD.

All Rights Reserved. Copyright ©2011-2012 PUNCH INDUSTRY CO.,LTD.

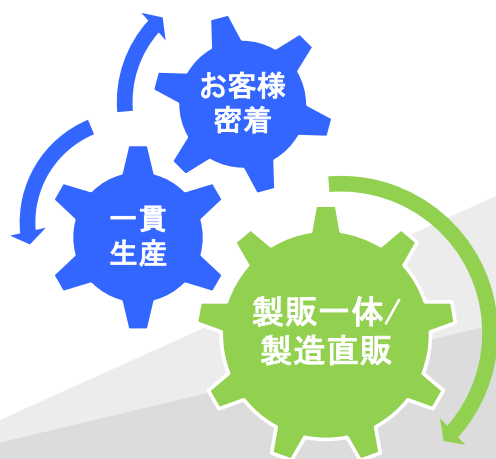
23

# CSR経営と企業ビジョン

## CSR経営

世界のものづくりを支える企業であり続けるために  
CSR経営を実行しています。

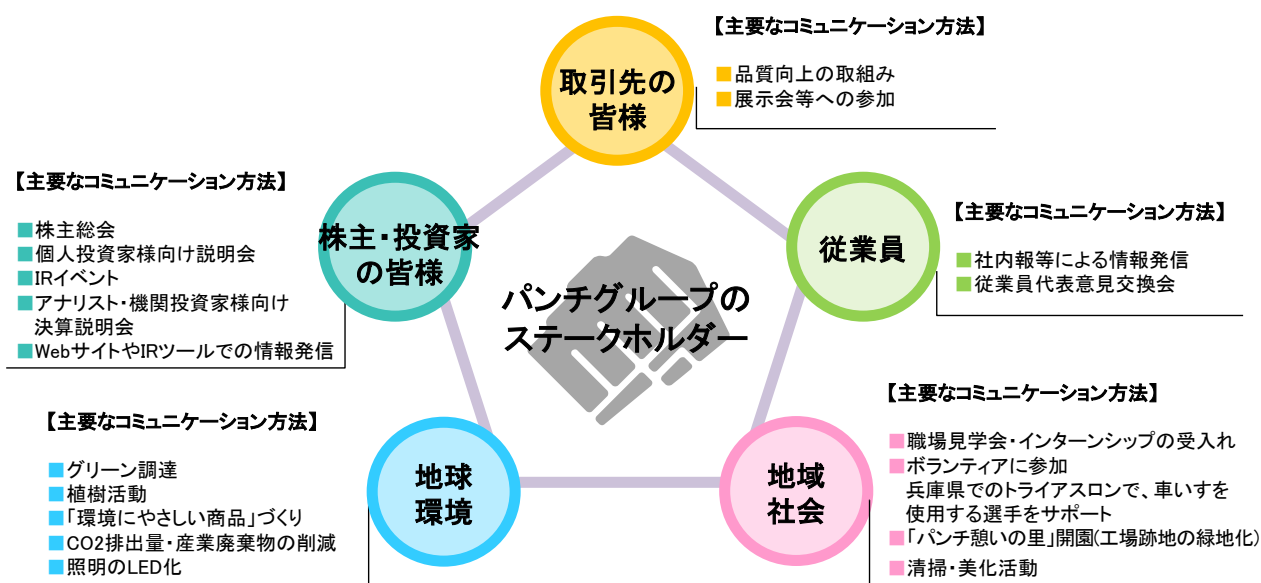
## 企業ビジョン



## 世界のパンチへ

金型部品業界での  
トップブランドを確立し  
製販一体企業としての  
優位性を活かした  
高収益企業を目指す

# ステークホルダーとのコミュニケーション



IRイベント出展



「パンチ憩いの里」開園  
(工場跡地の緑地化)



職場見学会



ボランティア活動  
(2019年トライアスロンin加西)



【IRに関するお問い合わせ先】 パンチ工業株式会社 経営戦略室 広報課 電話:03-5753-3130 e-mail: info-corp@punch.co.jp

**【将来見通し等に関する注意事項】**

本資料につきましては投資家の皆様への情報提供のみを目的としたものであり、売買の勧誘を目的としたものではありません。  
本資料における、将来予想に関する記述につきましては、目標や予測に基づいており、確約や保証を与えるものではありません。また、将来における当社の業績が、現在の当社の将来予想と異なる結果になることがある点を認識された上で、ご利用ください。  
また、業界等に関する記述につきましても、信頼できるとされる各種データに基づいて作成されていますが、当社はその正確性、完全性を保証するものではありません。  
本資料は、投資家の皆様がいかなる目的にご利用される場合においても、お客様ご自身のご判断と責任においてご利用されることを前提にご提示させていただくものであり、当社はいかなる場合においてもその責任は負いません。